

時刻表とともに

2年 一休佐衛門



1.はじめに

スマホの所有率が過半数になった今日、インターネットはどこでも気軽に使えるようになった。どこかに電車で行く場合、皆さんは何で時間や行き方を調べるだろうか。「駅探」や「NAVITIME」「ジョルダン」「乗換案内」など、誰でも簡単に使えるサイトやアプリを使う人が多いのでは？

誰でも簡単に瞬時に情報が得られるのは非常に助かる。しかし、ここで注目していただきたいのは、**時刻表**だ。時刻表、使いこなせているだろうか。「馬鹿にすんじゃねえ！」と思う方もいらっしゃるかもしれないが、読めない人がかなりいるのが現状。

今回は、“時刻表とともに（友&共）に”ということでお付き合い願いたい。

2.現状

“時刻表”と一言と言っても、実に種類が豊富だ。「JTB 時刻表」に「JR 時刻表」、関東だったら、「MYLINE 東京時刻表」や、それぞれ私鉄各社からの時刻表。一世代前の方に、“時刻表”というと JTB 時刻表を連想させるようだが、今時の方々に聞くと、JR 時刻表を連想させるようだ。事実、発行部数は 2008 年頃から JR 時刻表が勝っている。という、私や部内では JTB 時刻表を使っているのだが。ちなみに JTB 時刻表は現在刊行されている時刻表で、国内最古だ。

「はじめに」でも話したように誰でも簡単に時間や行き方を検索できるようになった今日、気になるのは発行部数である。ある記事を見つけた。

近年はインターネットで簡単に時刻が調べられるため、時刻表の発行部数はピーク時の 15 分の 1 以下の 10 万 8 000 部（11 年）に減少した。

日刊スポーツ 2012 年 3 月 18 日

2 年前の時点で 15 分の 1。この数字を見て少ないと思った私にさらに追い打ちをかけてきたコメントがあった。「まだ買っている人がいて驚きです。」そう、時刻表はこれほど、現代の人々から離れているものなのである。

JR 時刻表の最近の発行部数が JMPA 日本雑誌協会の HP で確認できた。右がその表である。

2009 年から 2014 年で約 15% 落ち込んでいる。

時期	発行部数
2014 年 1 月～3 月	133,998
2013 年 1 月～3 月	138,260
2012 年 1 月～3 月	145,950
2011 年 1 月～3 月	165,814
2010 年 1 月～3 月	160,350
2009 年 1 月～3 月	179,034

3.読み方

では、早速だが時刻表の読み方を紹介しよう。知っている方は読み飛ばしてもらっても構わない。以下は西武新宿線の時刻表だ。ぜひ、帰りの電車の時間の参考にしてもらいたい。

秋山発	1557	1601	1605	1609	1613	1617	1621	1625	1629	1633	1637	1641	1645	1649	1653	1657	1701
小平着	1559	1603	1607	1611	1615	1619	1623	1627	1631	1635	1639	1643	1647	1651	1655	1659	1703
列車番号				5156	5158												516
小平発	1600	1604	1608	1612	1616	1620	1624	1628	1632	1636	1640	1644	1648	1652	1656	1700	1704
花小金井	1603	1607	1611	1615	1619	1623	1627	1631	1635	1639	1643	1647	1651	1655	1659	1703	1707
田無	1606	1610	1614	1618	1622	1626	1630	1634	1638	1642	1646	1650	1654	1658	1702	1706	1710
西武柳沢	1612	1616	1620	1624	1628	1632	1636	1640	1644	1648	1652	1656	1700	1704	1708	1712	1716
東伏見	1613	1617	1621	1625	1629	1633	1637	1641	1645	1649	1653	1657	1701	1705	1709	1713	1717
武蔵関	1615	1619	1623	1627	1631	1635	1639	1643	1647	1651	1655	1659	1703	1707	1711	1715	1719
上石神井着	1610	1617	1624	1631	1638	1645	1652	1659	1706	1713	1720	1727	1734	1741	1748	1755	1802
上石神井発	1611	1618	1625	1632	1639	1646	1653	1700	1707	1714	1721	1728	1735	1742	1749	1756	1803
上井草	レ	1619	1626	1633	1640	1647	1654	1701	1708	1715	1722	1729	1736	1743	1750	1757	1804
井荻	レ	1624	1631	1638	1645	1652	1659	1706	1713	1720	1727	1734	1741	1748	1755	1802	1809
下井草	レ	1626	1633	1640	1647	1654	1701	1708	1715	1722	1729	1736	1743	1750	1757	1804	1811
鷺ノ宮	1616	1628	1635	1642	1649	1656	1703	1710	1717	1724	1731	1738	1745	1752	1759	1806	1813
都立家政	レ	1629	1636	1643	1650	1657	1704	1711	1718	1725	1732	1739	1746	1753	1800	1807	1814
野方	レ	1631	1638	1645	1652	1659	1706	1713	1720	1727	1734	1741	1748	1755	1802	1809	1816
沼袋	レ	1633	1640	1647	1654	1701	1708	1715	1722	1729	1736	1743	1750	1757	1804	1811	1818
新井薬師前	レ	1634	1641	1648	1655	1702	1709	1716	1723	1730	1737	1744	1751	1758	1805	1812	1819
中井	レ	1636	1643	1650	1657	1704	1711	1718	1725	1732	1739	1746	1753	1800	1807	1814	1821
下落合	レ	1638	1645	1652	1659	1706	1713	1720	1727	1734	1741	1748	1755	1802	1809	1816	1823
高田馬場着	1625	1640	1645	1650	1655	1700	1705	1710	1715	1720	1725	1730	1735	1740	1745	1750	1755
西武新宿着	1628	1643	1648	1653	1658	1703	1708	1713	1718	1723	1728	1733	1738	1743	1748	1753	1758

上石神井駅は“着”と“発”がある。長時間停車する列車がある駅はこのように着発が記載されている。上石神井駅は各駅列車が急行列車に抜かれるため、長時間停車することがある。そのまま上井草から井荻、下井草・・・下落合までは発車時間、高田馬場、西武新宿は到着時間が記載されている。

①を見てほしい。この「レ」は「通過」ということを表している。つまり、この列車は、上石神井を出たら、上井草、井荻、下井草は通過し、次は鷺ノ宮に停車します、ということだ。

続いて、②を見てほしい。左側の電車は29分着32分発。単に3分止まっているだけかという、そうではない。右側を見てほしい。30分着31分発。つまり、上石神井駅で、29分着の列車を30分着の列車が追い越したということがわかる。

続いて③を見てほしい。上石神井駅で、18分発の列車が、鷺ノ宮駅では28分発。しかし、上石神井駅21分発の列車が鷺ノ宮駅では26分発。後から出た列車の方が速い。つまり、途中で各駅列車を追い越したということがわかる。

最後に④を見てほしい。時刻表では、列車がどこから来ているかがわかる。左側の列車は小平より前から来ているのに対して、右側の列車は田無が始発だ。これをうまく利用すれば空いてる列車を狙えるようになる。

まだまだ読み方はたくさんあるが、これくらい知っておけば誰でも時刻表を読めるのだ。

3.魅力

基本的な読み方を理解したところで、皆さんに時刻表の魅力をお伝えしたい。時刻表が最も力を発揮するのは**旅**だ。

例えば東京駅から大阪駅まで行く場合を「乗換案内」と「JTB 時刻表」で比べてみよう。条件としては、①休日 東京 7:00 発 ②その日中に大阪に着く この二つでやってみよう。

まずは乗換案内だ。



非常に速い。十数秒で検索できてしまう。だが、どうだろう。新幹線を使って単に大阪まで行く。13,620 円で 2 時間 41 分の旅。大阪観光をメインにしている人はいいだろう。しかし、旅というものはやはり、道中も楽しみたいもの。また、学生の立場からすると、お金の節約もしたい。そこでアプリ内の条件設定を変えてみよう。新幹線や飛行機、有料特急、バスなど全て OFF にするとどうなるか。



出発時間も遅くなり、到着時間も夕方丁度よく、8,750円と新幹線より5,000円近く安い。さらに、在来線のため、青春18きっぷも使えるため、非常に安い。が、各場所での乗り換え時間が平均6.5分。昼ご飯はコンビニで買って乗るしかなさそう。旅ってこんなにつらいのか・・・と落ち込んでしまうような結果だ。だからといって、昼の時間を作れ！という条件はアプリにはないため、できない（筆者のアプリ能力不足だったら申し訳ない）。もし、どうしてもアプリで調べたいなら、何回にも分けて調べて、メモ書きをしながら・・・というように面倒くさくなってしまおう。

では、時刻表で調べてみよう。さらに旅っぽく、できるだけお金を使わずに、ゆったりと、昼食の時間もとる。

時刻線	619 (7)	(土曜・休日) 横浜発(7:20)	653 (8)	705 (8)
0.0	653	701	...	715
1.9	656	704	...	718
6.8	702	710	719	725
18.2	711	719	729	734
	719	727	737	743
28.8	719	728	738	744
40.9	730	738	749	755
	734	743	754	801
46.5	735	744	755	802
51.1	740	749	800	807
54.8	743	753	804	810
58.6	747	757	807	814
63.8	752	756	802	813
67.8	...	800	806	817
73.1	...	805	811	822
77.7	...	809	817	831
80.8	...	813	821	835
	...	816	825	838
83.9	...	817	...	839
86.0	...	819	...	841
90.4	...	824	...	846
95.8	...	829	...	851
99.1	...	833	...	855
104.6	...	840	...	902
120.7
121.5
終				
次の掲載ページ				

東海道本線の時刻表。時間的には7:01発だろう。それで小田原まで行って、後続に乗り換えて・・・と考えているあなたはまだ初心者かもしれない。人にもよるが、小田原駅で単に14分待たされるのは非常に微妙だ。後続の列車の始発、品川駅で乗り換えれば熱海まで同じ列車で行く

ことができる。慣れない駅よりは近場の駅の方が乗り換えもしやすいだろう。

時刻表の利点としては、周りの列車が見えること。これを利用すれば、いかに楽に、早く目的地につけるか簡単に見つけることができる。

旅行を続けよう。熱海に9:02着だ。ここではすぐに乗換、

906	917	熱海	海南島
914	925	三	三
919	931	沼	津
923	932	片	浜
929	938	東田子の浦	原
932	944	吉	士
937	948	富	川
939	951	富新蒲由	原比津
943	955	静	岡
947	959	静	岡
951	1004	安用焼西藤六島金菊掛愛袋磐豊天	田
953
956
959
1002
1006
1011	1024
1016	1029
1021	1034
1024	1037
1027	1040
1029	1042
1033	1046
1036	1048
1042	1054
1045	1057
1049	1101
1053	1105
1057	1108
...	1113
...	1121
...	1127
...	1131
...	1135
...	1140
...	1143
...	1147
...	1151
...
...

9:06 発に乗車し、島田まで・・・は行かずに、興津で乗り換えよう。島田～浜松は約43分。できれば座っていきたい。始発から乗り込めば、

天竜川	着
浜松	発
高舞	塚
舞弁	阪
弁	島
新	町
鷺	津
新	原
二	川
豊	橋

座れる確率は高そう。このような気遣いはアプリには不可能だ。

浜松に11:51着。出発が早かったのも、この辺でお腹がすくだろう。そこで、左を見たい。浜松の左に「弁」というマークがある。これは、駅弁があるということを記している。また、時刻表の下側に、その駅のお勧めの駅弁と値段が記されている（次ページ）。

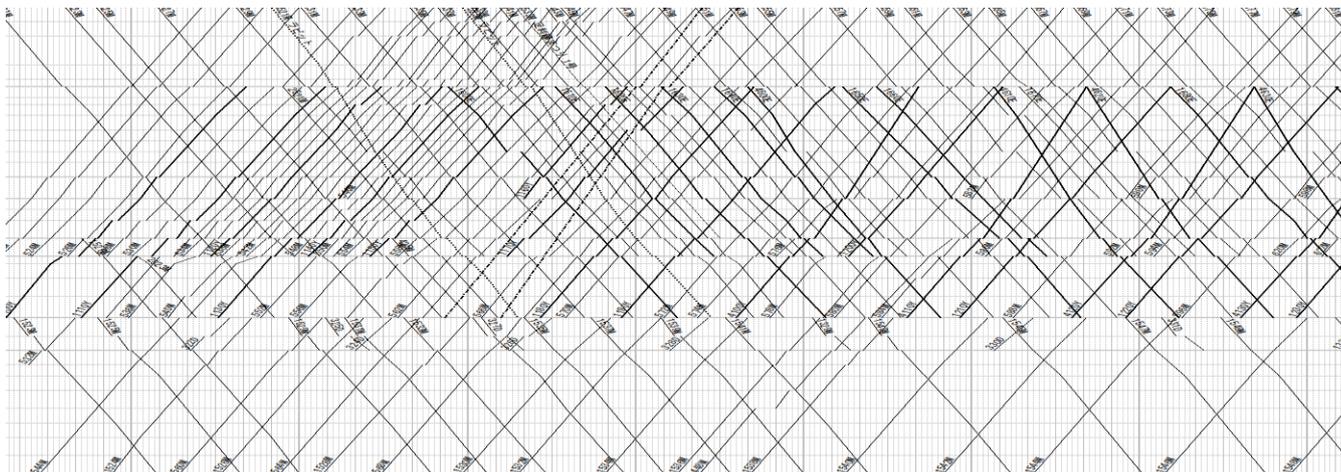
4.最後に

ここまで、長々と文章を書いてきたわけだが、時刻表の魅力を知っていただけたらだろうか。私は決してアプリやサイトがダメと言っているわけではない。時間、料金、ルートが瞬時に検索できるのは非常に便利で、時刻表ではかなわない。が、アプリやサイトが時刻表にかなわない点があることも事実である。これを機に、時刻表に少しでも興味を持ってもらえたら幸いだ。

ちなみに、ものにもよるが、時刻表には時間のほかに、紹介した駅弁案内をはじめ、新幹線や特急などの料金早見表、高速バス・空路の時刻表、特殊な乗車方法、お得なきっぷの紹介、各鉄道会社の問い合わせ先・・・などなど、旅行者にとっては申し分ない1冊だ。また、少し前に話題になったのが「JR 貨物時刻表」だ。貨物好きから子供に貨物を見せたい！と思っているお母さんまで、幅広い方々が購入している。このように、時刻表には特殊需要があることにも驚かされる。「毎月発売されている意味があるのか？」という方も多いので、ここで回答させていただくが、例えば年末年始の12月号・1月号には、帰省ラッシュなどに対応する臨時列車などが記載されている。

まだまだ、時刻表には秘密が詰まっており、筆者も完璧に時刻表を読みこなしているかというところではない。今後もさらに読みこなせるように、努力したい。

最後になるが、時刻表が完成するまでには、当たり前だが、たくさんの時間と労力が必要だ。数年、数十年にわたって集めたデータを収集し、分析、どのように列車を走らせれば、スムーズかつ満身に乗客を輸送できるか、残念ながら時刻表には載っていないが、秒単位での調整が行われる。時刻表にどのように記載したら、読み手が読みやすいかを考え、至ったのが今の形である。ほぼ、数十年間変わっていない。便利になったスマホを片手に時間を調べるのも今日の最善だろう。時刻表は辞書と同じだと考えている。どちらも分厚い調べるための書物。だが、どちらも今では片手で薄い端末を操作して瞬時に情報を取り出す。果物の木の実だけを見るか、しっかりと根っこから幹、枝を伝って実に至るか。ぜひ、時刻表とスマホとともに考えていただきたい。



※参考文献

↑時刻表の基となる「ダイヤグラム」

- ・JTB 時刻表
- ・MYLINE 東京時刻表
- ・「時刻表」はこうしてつくられる 交通新聞社 時刻表編集部 OB 編著
- ・時刻表を読みこなす 株式会社メディアファクトリー 牛山隆信著